

---

令和5年度市町村子ども会連絡協議会事務担当者会議

資 料

ぼうさい探検マップコンクール

---

# ぼうさい探検隊とは？

資料1

## 1. 概要

楽しみながら自分の住む地域の防災・防犯・交通安全に関する施設や設備などを見て回り、身の回りの安全・安心を考えながら危険な場所や気づき等をマップにまとめ発表する安全教育プログラム

## 2. 目的

防災への意識を高めて災害への備えを認識するとともに、子どもの防犯・交通安全教育にも役立つこと

## 3. 直近の実施結果(全国)

	応募団体	応募作品数	参加人数
第17回(2020年度)	594	2,541	16,492
第18回(2021年度)	371※	971※	5,697※
第19回(2022年度)	410	1,179	6,137

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響あり

## 4. 目標

より多くの小学校で本取組みを実施、顕在化した地域の課題について行政等に要望提言をし、実際の現場の改善につなげること

## 5. 課題

- ・ 本取組みの周知(地方紙等への取材依頼?)、積極的な導入・実施の進め方  
※小学校の新学習指導要領の中でも、防災をはじめとする安全教育の充実が図られているが、教諭はコロナ禍で通常授業の時間確保等に追われている
- ・ 本取組みであがった子ども達の声を具体的な行政等への要望提言につなげるための人脈作り・課題の検証

## <ご参考>2022年度のぼうさい探検隊の実施結果(中部支部)

- ・第19回小学生のぼうさい探検隊マップコンクールを開催し、全国410団体から1179作品が寄せられた。
- ・そのうち中部支部管内の三重県の団体がデジタルマップ特別賞を受賞した。
- ・今後もより多くの小学校で本取組みを実施、顕在化した地域の課題について行政等に要望提言をし、実際の改善につなげていく予定。

### ○受賞団体および表彰式の様子(2022・2021)

#### ●三重県<鳥羽市安楽島子ども会>

- ・日時:3月27日(月)19時~20時
- ・場所:安楽島公民館講堂  
(鳥羽駅から車20分)
- ・参加人数:41名(鳥羽市長も参加)

※過去、防災ホースが届かない場所を本取組みで指摘・改善した実績あり

※お年寄りの避難をテーマとし、避難場所へ移動する際の課題まで洗い出した

※受賞者:探検隊で洗い出した課題は鳥羽市に要望書として提出



#### ●愛知県<THE OBATA>

- ・日時:3月28日(月)11時~11時30分
- ・場所:ネオライフプランニング社会議室  
(代協副会長・橘氏オフィス)
- ・参加人数:4名

※コロナ禍で授業時間の確保が必要な中、小学校教諭に本取組みの導入を働きかけることが課題



#### ●静岡県<いまいずみ児童クラブ>

- ・日時:4月5日(火)14時~14時20分
- ・場所:静岡県富士市立吉原小学校
- ・参加人数:15名

※富士川の流域であり、洪水に備えることが最大の課題



テーマは  
地域の…

防災

防犯

交通安全

# 地域を探検して

# 安全マップ

# を作ってみませんか?

「第3次学校安全の推進に関する計画」では、「安全教育を効果的に実施するためには、体験活動を通じた学びやデジタル技術を活用した学びが有効」とされています。

## まずは事前エントリーをしよう!

本チラシ裏面の「参加申込書」に必要事項を記入して事務局に送付いただくか、ウェブ参加申込フォームからお申込みください。

## まち探検をしよう!

子どもたちの視点で地域を探検して、防災・防犯・交通安全に関する様々な施設や設備、危険なところを発見しましょう。



## みんなでマップを作り、発表して応募しよう!

探検して気づいたこと、考えたことをマップにまとめましょう。マップが完成したら、発見したことや気づきを発表しましょう。



紙マップも  
デジタルマップも  
OK!



特に優れた作品には  
「文部科学大臣賞」  
「防災担当大臣賞」  
「消防庁長官賞」などを贈呈

## 事前エントリーいただいた方には

1 希望者には、まち探検に役立つ「実施キット」を無料で提供



2 デジタルマップを作成する場合は「専用タブレット」を無料で貸出



3 はじめてのまち探検でも安心! ノウハウをコンパクトにまとめた「実施マニュアル」を無料で提供

4 参加された児童全員に「参加賞」を贈呈

応募資格

2022年11月5日以降に、小学生が複数(2人以上)で作成したマップであること  
入選対象となるマップは小学生が主体で作成したものに限りま。

マップ提出

2023年11月6日(月)必着

お問い合わせ

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局

ぼうさい探検隊

検索

TEL

03-6625-7424 (平日 10:00~18:00)

E-mail

info@edpmap-entry.jp

ホームページ

www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai\_sp/



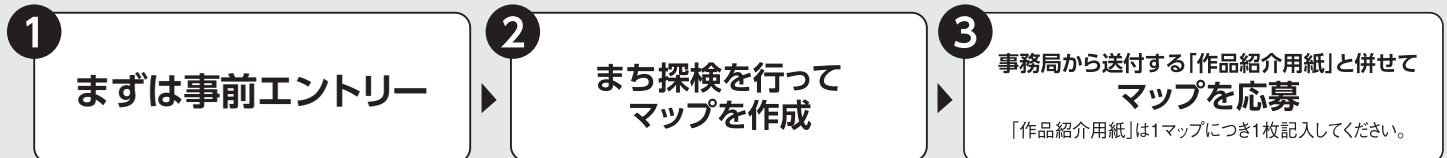
主催：日本損害保険協会／朝日新聞社／日本災害救援ボランティアネットワーク

後援(予定)：内閣府／文部科学省／警察庁／消防庁／気象庁／UNESCO／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／全国都道府県教育委員会連合会／沖縄県／アジア防災センター／児童健全育成推進財団／日本損害保険代理業協会／ボーイスカウト日本連盟／ガールスカウト日本連盟／NHK

● 応募テーマ

防災・防犯・交通安全など、地域の安全・安心に関するテーマを幅広く受け付けます。

● 応募までの流れ



下の「参加申込書」に必要事項を記入しE-mailまたはFAXでお送りください。以下のウェブ参加申込フォームからも簡単にお申込みいただけます。



「ぼうさい探検隊」参加申込フォーム  
https://www.sonpo.or.jp/about/efforts/reduction/bousai/forms/

● 審査基準

応募いただいたマップは、「提案性」「教育効果性」「地域性・テーマ性」に加え、紙マップは「ビジュアル性」、デジタルマップについては「専門家ならではの視点での評価」などを加味して審査します。

[応募方法] ●マップ画像は、提出フォームまたはメールで提出してください。詳細は、お申込み後に事務局からご案内します。

● 審査結果

2023年12月に日本損害保険協会のホームページなどで発表予定

※入賞・佳作以外の作品については、審査時の個別評価を一律に発表することはいたしません。

応募されたマップは「想いのこもった大切な作品」として扱いますので、応募の際には「代表応募マップ」は選ばず、全てのマップをご送付ください。

※交通安全および事故・ケガ防止の観点から、教員・保護者やボランティアの方など必ず大人が同行するようにしましょう。万一の事故やケガに備えて、保険等に加入しておきましょう。



小学生のぼうさい探検隊  
マップコンクール参加申込書

「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」事務局  
TEL :03-6625-7424 (平日10:00~18:00)  
FAX :03-3572-6268  
E-mail :info@edpmap-entry.jp

<input checked="" type="checkbox"/> 過去参加について <small>(ふりがな)</small>	<input type="checkbox"/> 初めて <input type="checkbox"/> 応募したことがある	
<input type="checkbox"/> 団体名 <small>(ふりがな)</small>	<small>※個人参加は学校名以外を記入してください。(例) ●●探検隊 ●●キッズ</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> 担当者の住所 <small>(タブレット等の送付先)</small>	〒	都・道・府・県 市・郡・区
<input checked="" type="checkbox"/> 担当者の連絡先 <small>日中、連絡がとれる番号</small>	(電話番号)      -      -      - (E-mail)	(FAX番号)      -      -      -
<input checked="" type="checkbox"/> 担当者のお名前 <small>(ふりがな)</small>	様	<input checked="" type="checkbox"/> 実施予定日 <small>(既に実施済の場合は実施日)</small>
<input checked="" type="checkbox"/> 応募マップ数 <small>(予定でも可)</small>	点	<input checked="" type="checkbox"/> 参加学年・人数 <small>(マップ作成時)</small>
<input checked="" type="checkbox"/> 参加方法	<input type="checkbox"/> タブレット <input type="checkbox"/> 現物(模造紙での作成) <small>※タブレットと現物の両方で参加する方はどちらのマップもご提出ください。その場合は、両方にチェックを入れてください。</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> マップ提出	マップの画像データ(JPEG形式)を提出フォームまたはメールで提出してください。 入賞時に現物送付いただくことは可能ですか。 <input type="checkbox"/> 可 / <input type="checkbox"/> 不可 (どちらかに <input checked="" type="checkbox"/> を入れてください) <small>※データ提出が難しい場合は、事前にご相談ください。</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> 応募のきっかけ <small>(複数回答可)</small>	<input type="checkbox"/> マップコンクール事務局からの案内で <input type="checkbox"/> 損保会社からの紹介で(具体的に: ) <input type="checkbox"/> 教育委員会・自治体等からのご案内で <input type="checkbox"/> 損保代理店・損保代理業協会からの紹介で <input type="checkbox"/> ホームページを見て(具体的に: )      (具体的に: ) <input type="checkbox"/> 他校・他団体からの紹介で <input type="checkbox"/> その他(具体的に: ) <small>(紹介者(団体名): )</small>	
<input checked="" type="checkbox"/> 備考		

防災 plus 地学 名古屋大学博物館とコラボ!

愛知県内の  
親子20組

40名

参加費無料

# 防災・減災 ピクニック 2023

夏の  
自由研究を  
先取り!  
写真OK!

地震の  
“揺れ”を学ぶ!

※プリンを使った実験等

名古屋大学  
東山キャンパスを  
探検!

探検ルート※

※天候等によりルートが変更になる可能性があります。

地震と地層の関係を知る

名古屋大学  
博物館ツアー



2023.6/3 (土)

9:00~12:00  
(名古屋大学博物館にて受付8:30~)

雨天  
決行

集合  
場所

名古屋大学東山キャンパス  
(名古屋大学博物館)

↑名城線「名古屋大学駅」下車2番出口すぐ

対象

親子(親1人と小学生以上の子ども複数可)

今後30年以内に発生すると言われている南海トラフ巨大地震。防災の基礎でもある地学を学びつつ、防災・減災について親子で体験学習しよう!

ナビゲーター

名古屋大学名誉教授  
福和 伸夫 氏

共催 / 一般社団法人 日本損害保険協会 中部支部 名古屋大学博物館

協力 / 名古屋大学減災連携研究センター 公益財団法人 中部科学技術センター 愛知県損害保険代理業協会  
後援 / あいち・なごや強靱化共創センター 中日新聞社

## スケジュール

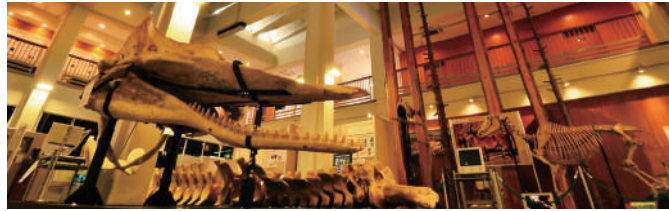
8:30～ 集合・受付（名古屋大学博物館 1 階）

9:00～ 9:10 ナビゲーター等の紹介

9:10～ 9:40 名古屋大学博物館ツアー



何が  
展示されて  
いるかな？



9:40～10:25 東山キャンパスを探検（博物館～減災館）

・歩きながら、地震と地層の関係を解説します。

10:25～10:35 休憩（減災館）

10:35～11:45 福和先生と一緒に揺れを学ぶ

・プリンやココア、教材キットを使った実験で、地震の「揺れ」について学びます。



前回の様子



11:45～12:00 レスキューフーズプレゼント・終わりの会

・火や電気を使わずに、いつでもどこでも簡単に加熱ができる非常食(レスキューフーズ)をプレゼントします。自宅で食べてみてください。

12:00～ 解散（減災館）

### 持ち物と服装

### 新型コロナ感染予防対策

マスクの着用は個人の判断が基本となりますが、感染予防対策のため入館時の検温、アルコールによる手指消毒へのご協力をお願いします。

✓ 水筒・筆記用具

※熱中症に十分気をつけて、水分を補給してください。

✓ 動きやすい服装

✓ 雨具（雨天の場合）

**申込方法** 必要事項を記入の上、メールでお申込ください。  
必ず親子でのお申込をお願いします。

**申込締切** **2023年5月15日(月)必着**

\*応募者多数の場合は、抽選となります。当選した方のみ、5月24日(水)までにメールにて、参加のご連絡をいたします。

### ✉ メールでの応募

宛先 [nagoya@sonpo.or.jp](mailto:nagoya@sonpo.or.jp)

件名 親子で学ぶ 防災・減災ピクニック2023申込

1. 住所
2. 参加希望者全員のお名前とお子様の学年
3. 電話番号
4. メールアドレス

※ご登録のメールアドレスが「メール指定受信登録」や「迷惑メール受信拒否設定」などをされている場合は、弊社からのメールを受信することが出来ません。お手数ですが、ご使用のメールの設定をご確認いただき、設定されている場合は、下記のドメインを解除していただきますようお願い申し上げます。

[nagoya@sonpo.or.jp](mailto:nagoya@sonpo.or.jp)

### 問い合わせ先

(一社)日本損害保険協会中部支部

TEL 052-249-9760 E-mail [nagoya@sonpo.or.jp](mailto:nagoya@sonpo.or.jp)

※ご連絡いただいた個人情報につきましては、ピクニック運営の目的以外に使用することはありません。また、この情報は第三者に提供することはありません。

※当日はメディアの取材等によって、イベントの様子を写真並びに動画撮影する場合があります、それらは広告物に掲載される場合がございます。掲載をご希望されない場合は、当日スタッフにお申し付けください。

# 悪質住宅修理業者 にご注意ください

～実際に東海地方で発生した事例です～

古くなって  
壊れた部分も  
保険金で  
直せますよ。

このたびの災害に対し  
心よりお見舞い申し上げます  
面倒な保険の申請  
から修理まで  
請け負いますよ。



その後

- 見積もりが高額、契約内容も不審なので保険請求をやめた
- 不当な修理費用を請求された



## 嫌がらせが開始

「コンサルティング費用を支払え」と執拗な催促や業者が組んだ足場を解体してくれない等の嫌がらせが発生。

しかし

- 困っていた時だったので焦って契約。後で契約書をよく見ると手数料が50%…?



## 高額 手数料の要求

しかも、手数料を除いた残り50%の保険金では修理が完全にできないとわれ、追加金を要求された。

「保険が使える」と言われたら **まず** ご加入の損害保険会社か損害保険代理店に相談!

保険金に関する災害便乗商法 相談ダイヤル 0120-309-444



# 東海地方で多発中!

## オレオレ詐欺

子供や孫を装って電話がかかってきて「喉の癌を手術していつもと声が違う」「かばんを落とした」「税金を納めていない」などの話の後、すぐにお金が必要、代わりの者が取りに行くなどと言って犯人が自宅に訪問し、現金をだまし取る詐欺です。



## キャッシュカードを ねらう詐欺

警察や百貨店を装って電話がかかってきて「偽造カードが使われている」「カードの交換が必要」などの話の後、犯人が自宅に訪問し、キャッシュカードをだまし取ったり、封筒に入れさせて被害者が目を離した際に別の封筒とすり替えて盗み取る詐欺です。



# 裏面のトラブル以外にも 悪質業者とのトラブルが!!!

## 「格安」をうたう 修理業者

当初案内された費用とは別に出張費や手数料と言って別途、費用を請求してくる詐欺です。ネット検索でヒットした格安の業者に依頼し、トラブルになる事例が多く報告されており、レッカー業者や水道業者など、悪質な業者には注意が必要です。



「無料」  
「格安」には  
ご注意を!

うまい話は、  
疑ってかかれ!!  
です。



●契約トラブルに関するご相談先 消費者ホットライン【全国共通】  
※身近な消費生活相談窓口につながります!

いやや  
188

●詐欺の通報 おかしいなと思ったら  
警察にご相談ください。 110